



大内中だより

さつきの丘

Webページはこちら→

令和7年10月3日
第22号



P T A 奉仕作業②



9月27日(土)7時より、今年度2回目のPTA奉仕作業が行われました。

当日は35名の保護者、生徒の皆さんに参加いただきました。また、学校運営協議会副会長の伊藤**様、委員の成田***様にもご参加いただきました。

体育館から生徒玄関までの窓清掃を各学年ごとに分担して行いました。特に体育館2階の窓は、ここ数年の生徒の清掃でもなかなか手が回らないところでありましたので、2・3年の皆さんには念入りに清掃していただき、大変きれいになりました。ありがとうございました。

さらに、その後行われた部活動までの時間を利用して、奉仕作業を延長して行った1・2年生もあり、ありがたく感じました。



↑QRコードから当日の活動の様子の動画をご覧ください。

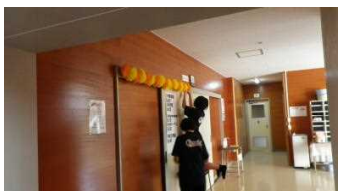
大中祭の準備着々と！明日をお楽しみに！



『今日 はしゃいじゃってもいいじゃん!笑顔満10(てん)!大中Festival!』がテーマの学校創立10周年記念「大中祭」の準備も着々と進み、いよいよ仕上げの段階になってきました。

明日は天気にも恵まれて、最高のコンディションで皆様をお迎えできそうです。

大中生全校生徒のおもてなしの心を、笑顔満10の姿をお楽しみに！



市青少年ハンガリー友好交流訪問団派遣報告会



10月1日(水)午後、市役所正庁で「由利本荘市青少年ハンガリー友好交流訪問団派遣報告会」が行われ、本校から参加した鈴木***さんが、市長、市議会及び教育委員会関係者、保護者に向けて報告を行いました。

結団式ではハンガリーの食文化への関心を述べていましたが、報告の中でもホストファミリー宅で食べた伝統料理の「グヤーシュ」が一番おいしかったと発表していました。以下に報告書を紹介いたします。

(ちなみに題のfinom<フィルム>は、マジャール語で「おいしい」という意味です)

f i n o m ! が沢山! ハンガリーの家族と過ごした大切な時間

由利本荘市立大内中学校2年 鈴木 ***

ハンガリーで過ごした5日間を見る物全てが新鮮で驚きと感動の連続でした。初めての海外ということもあり家族と離れて5日間過ごす事はとても不安でした。ですがハンガリーに到着して、ホームステイが始まると、その不安はすぐに安心へと変わりました。

私を受け入れてくれたボリの家族はみんなとても優しく、私が慣れない環境でも心配することなく過ごせるように接してくれました。おかげで私は5日間、体調を崩すことなく元気に笑顔で過ごすことができました。加えてホストファミリー先が一緒だった松下さんのおかげでたくさんコミュニケーションをとることができました。

私はハンガリーの食文化にとっても興味がありました。いろいろな料理を食べましたが、一番美味しかったのはボリのお父さんが作ってくれたハンガリーの伝統料理「グヤーシュ」です。まさに家庭の味といったとても優しい味で「日本でいうところのお味噌汁」みたいなものなのかなと思いがながらたくさん食べました。

そして特に心に残ったのは家族みんなで作って食べた「手巻き寿司」です。ハンガリーに向かう前のメールのやり取りで、ボリもお寿司に興味があると聞いていましたが、家族が「手巻き寿司パーティー」を開いてくれました。何より、近所のスーパーに寿司酢や醤油が普通に売っている事に私は驚きを隠せませんでした!びっくり!!

家族みんなでワイワイしながら作った手巻き寿司は私が日本で食べ慣れているものとはまた違った美味しさで、私にとって一生忘れることのできないお寿司となりました。

私がホームステイしたボリの家族は、本当に親も子も仲が良く、お互いがお互いを思いやりながら過ごしていました。旅行中はたくさん外食もしましたが、そんな家族と一緒に囲む食卓の料理がとても美味しく、一番心安まる時間だったように感じます。

来年ボリが日本に来たら私と同じように沢山楽しい思い出をつくってあげたいです。それまで英語の勉強がんばりまーす!! (汗)

